

Z町家庭医療クリニック

研修ローテーション概要 家庭医療科 二年目

最終更新：2013年3月11日

目的(Goals):

Z町家庭医2年目のレジデントを公立Z町病院の管理職、入院・外来の教育、患者管理に組み込む。
患者の全ての状態を把握して治療するという概念(holistic approach)を外來の診療に反映させる。

目標(Objectives):

1. 患者ケア領域・継続的な質の保証・効率的なコミュニケーションについて、臨床能力の発育を目指した教育やサポート活動を進める。
2. 保険診療の理念に協力し、費用対効果の良い健康管理について提示・実践する。
3. 診療経営の構成要素を学び、実践に生かす機会を得る or 生かされている機会を見る。
4. 優れたリーダーシップスキル、教育能力、学究的業績の研鑽に励む。

方法(Plans):

1. 家庭医外来での診療を（週5～6×半日）行う。
2. 指導医の監督下で単独診療および一年目レジデントの **Precepting** を行う。
日常診療：指導医からの **Precepting** を毎回必ず行う。
夜間救急診療：救急当直。翌朝、**Morning Conference** にて報告する。
3. レジデントの為の **Grand Round**、カンファレンス等に積極的に参加し、発表を行う。他施設からの見学者や学生がローテーションに訪れてきた際は、その指導を行う。
4. 家庭医として必要性の高い臨床技能を補完する。
内科：内視鏡・エコー・在宅往診・外来・ICU/CCU
産婦人科：外来・エコー・分娩・妊婦検診・婦人科検診（PAP スメア、内診）
小児科：小児救急・Z町での実習（Z町保育園・小学校・中学校）x 1~3回・小児科健診（1・4・10ヶ月）・外来
整形外科：リハビリ・スポーツ外来・ギブス外来・関節鏡（見学のみ）
外科：処置外来・外来初診または救急
上記以外：
泌尿器外来：皮膚科外来・禁煙外来・眼科外来および予約検査・耳鼻科外来・補聴器外来・歯科口腔外科外来・その他の専門外来（ペインクリニック・肛門科・心療内科・神経内科・内分泌・呼吸器・肝臓・膵臓・リウマチ・膠原病）
その他：レントゲン撮影技術；ポジショニング
院内調剤薬局；半日 x 1~3回・医事課；半日 x 1~3回
Management Leadership（家庭医3年目）：HO2 Block Month ~MBA course, online MPH
Community Health
5. 他施設の秀逸なポートフォリオ具体例に触れ、実践的な作成方法について学び、**SFM** の教育に還元させる。
6. 専門医認定用事例報告および **Showcase** ポートフォリオ作成に関して、学習した内容を **Grand Round**（家庭医カンファレンス）にて教育的プレゼンテーションを行う。
7. 家庭医として日常頻繁に遭遇する疾患(**Common disease**)に関する知識のアップデート及び発表を行う（朝のレクチャー）。

8. 専門医認定用事例報告およびShowcaseポートフォリオの作成・発表をGrand Roundにて行う（毎月一回、2例以上）。
9. 蓄積されたLogの整理を定期的に行い、Grand Round およびMFCカンファレンスにて発表を行う（毎月一回）。
10. リハビリテーションに参加し、肩・腰・膝など、臨床で頻繁に遭遇する問題のリハビリに関する基礎を学ぶ（ローテーション中に少なくとも一回）。
11. 栄養指導に参加し、高血圧・糖尿病・脂質異常症など、臨床で頻繁に遭遇する問題の栄養指導に関する基礎を学ぶ（ローテーション中に少なくとも一回）。
12. 在宅往診に参加し、Z町地域の往診事情について学び、実務が出来るようになること（ローテーション中に少なくとも一回）。

カリキュラムに加えてある仕事の一つに、ミーティングの運営がある。「プログラム卒業」のために、我々はレジデントにミーティングの計画、組織化、運営をして欲しいと考えている。これは雑用ではなく、(M大学)プログラム卒業生のフィードバックから、カリキュラムにとって必要であると判断されたためである。

Practice Management のスケジュールは、ローテーション時点での選択肢の中から、各人の興味ある分野に基づいて決定される。昼まではローテーション中の仕事をしていることが望ましい。（この時間は非常に有意義な仕事ができる時間であり、忙しい業務とはならない。）

	月	火	水	木	金
AM	選択	家庭医外来 Z町	(栄養相談) (リハビリ) ※ 1000- 人間ドック	家庭医外来 Z町	風の杜
PM	家庭医外来 Z町	家庭医外来 Z町	家庭医外来 Z町	家庭医外来 Z町	Grand Round

※ローテーション期間中、少なくとも一回は、リハビリテーション・栄養指導・在宅往診を選択すること。

※金曜日午前中は、老健の業務を割り当てられることがある。予め、指導医まで予定を確認すること。

主な研修場所：Z町家庭医療クリニック

指導医：医師 B

CONTACT PERSON: スタッフ名（管理課）

集合日時:

当直:

ローテーション開始前月の15日までに、公立Z町病院医局のカレンダーまで都合の悪い日程を記載しておくこと。当直日程はD先生によって割り振られている。

カンファレンス:

朝のレクチャー	2階小会議室	火曜・木曜 0800-0830
ランチョンカンファレンス	2階小会議室	水曜 1230-1300
サインアウト	プリセプター室	月曜日～木曜日 1700-1800
Grand Round	Z町またはX市	毎週金曜日 1400-1730

必要とされる書籍等:

Essentials of Family Medicine 6th edition Philip D. Sloane

Talylo's manual of Family Medicine LWW

The Patient History evidence-based approach Lawrence M. Tierney, Jr. / Mark C. Henderson

(和訳本) 聞く技術 上・下 ローレンス・ティアニー、マーク・ヘンダーソン 日経 BP

Evidence-Based Physical Diagnosis 2nd edition Saunders

Practice Management 一覧表 (2011年6月現在)

	月	火	水	木	金
0730-					内科症例 Conf.
0830-	(※毎月末は 研修振り返り) 外科処置外来 小児外来 整形外科初診 歯科口腔外科外来 耳鼻科外来 眼科予約検査 超音波 Endoscopy 急性期リハビリ 栄養指導 など	外科処置外来 小児外来 整形外科初診 外科胃ろう交換 歯科口腔外科外来 耳鼻科外来 超音波 Endoscopy 急性期リハビリ 栄養指導 など	外科処置外来 産婦人科外来 (X) 小児外来 整形外科初診 歯科口腔外科外来 皮膚科外来 超音波 Endoscopy 急性期リハビリ 栄養指導 など	外科処置外来 内視鏡 小児外来 整形外科初診 歯科口腔外科外来 眼科予約検査 超音波 Endoscopy 急性期リハビリ 栄養指導 など	外科処置外来 肛門外来 小児外来 整形外科初診 歯科口腔外科外来 皮膚科外来 超音波 Endoscopy 急性期リハビリ 栄養指導 など
1330-	在宅往診 (第 2/4 週) 歯科口腔外科外来 泌尿器科外来 眼科外来 リウマチ膠原病 Colonoscopy 回復期リハビリ	在宅往診 (1/3 週) 歯科口腔外科外来 小児予防接種 呼吸器 (第1週) 神経内科 (第2/4週) 心療内科 (月1) 4,10ヶ月健診(Y) 形成外科(X) Colonoscopy 回復期リハビリ	歯科口腔外科外来 産婦エコー(X) 小児科・産婦人科 1ヶ月健診(Y) Pain clinic Colonoscopy 回復期リハビリ	乳児健診(第2/4週) 子育て支援 Sys 連絡会 (月1:Y) 歯科口腔外科外来 泌尿器科外来 眼科外来 補聴器外来 禁煙外来(1500-) Colonoscopy 回復期リハビリ 産婦人科外来 (Y)	(Grand Round) 在宅往診 (第1週) 歯科口腔外科外来 専門外来 肝・膵臓 (第3週) 内分泌 (月1) Colonoscopy 回復期リハビリ
PM	1700- 内科新患 Conf.				

太字で記載してあるものは、先達のレジデントからの評価が高かったローテーション内容。

※ローテーション期間中、少なくとも一回は、リハビリテーションおよび栄養指導を選択すること。

※他のローテーターと予定が重ならないよう留意すること。

※在宅往診は担当医師によって時間が前後したり、Y 初期研修医・看護学生のローテーション次第で当日同行できないことがあるので、ナースステーションの看護師に予め確認を取っておくこと。

※皮膚科・耳鼻科など、翌年のローテーションで回れる可能性のあるものよりも、自己評価セッションにて自分の弱点領域と認識している領域や、家庭医ローテーションでしか回れない領域（栄養指導・リハビリなど）を優先して組み立てること。